



笠原 幸江
議員

質問 学校図書館司書について

当市の小中学校においては、学校司書が配置されておらず、学校応援隊やボランティア団体の多くの方々が、各保育園、幼稚園、小学校へ早朝から出向き、授業の一環として読み聞かせ等を行っているのが実態である。

小中学校における司書等の設置状況、応援隊やボランティアによる読み聞かせ活動の実態はどのような取り扱いになっているか。学校司書に関する法改正が平成27年4月1日施行となっているが、当市の今後に向けての考え方は。

▼教育長答弁

司書教諭は小学校3校と中学校1校に配置されており、学校司書は市内の小中学校には配置していない。ボランティアについては、市内の全小学校で読み

聞かせ活動を行っている。

今後は、学校図書館法の改正もあり、学校司書の配置について検討していく。

質問 市民会館ときららホールの管理運営について

市民の芸術文化活動の拠点である市民会館が、待ちに待ったリニューアルオープンとなる。市内外から多くの利活用をしてもらうために、今後どのように管理運営を進めていくのか。

直営での技術管理（音響・照明）等の体制について、また、市民会館ときららホールの位置付け、指定管理者制度移行についてはどうか。

▼教育長答弁

舞台技術は専門的な業務であり、質の高い舞台表現ができる事業者を選定していく。また、市民会館ときららホールともに、当市の芸術文化活動の拠点施設として位置付けている。

指定管理については、費用対効果、指定管理料の事業評価等を調査し、平成29年度からの指定管理者制度への移行について検討を進めていく。



五十嵐 健一郎
議員

質問 産業振興と人口減少対策について伺います。

(1)起業・創業支援及び地場産業強化推進事業について (2)ふるさと就職促進事業について (3)職業訓練施設の充実策について (4)人材誘導・人づくり・大学連携について (5)移住定住促進事業について (6)地域経済活性化プログラムの策定について (7)ふるさと納税の増加策について

▼市長答弁

(1)国の創業支援制度の情報提供及び市の制度の拡充を引き続き図っていき、地場産業強化については、産業間連携による新たな事業展開を図っていく。(2)UJIターン就職促進のため、首都圏での求人説明会の開催を増やしていく。(3)旧今井小学校へ移設することで、訓練メニューの充実が期待されている。

(4)新年度から地域おこし協力隊を採用するとともに、様々な大学と連携を図っていく。(5)新年度から定住促進課を新設し、新規事業や既存事業の拡充に取り組んでいく。(6)総合戦略の中で検討していく。(7)新年度から寄附者の利便性の向上を図るとともに、お礼品の拡充を検討していく。

質問 フリーゲージトレイン導入について伺います。

国・新潟県・富山県・山形県・JR西日本の動向と、糸魚川市の今後の対応について

▼市長答弁

新潟県では北陸新幹線と上越新幹線の間や、新潟市以北でのフリーゲージトレイン導入を挙げており、また、富山県と山形県では、フル規格での整備を求めているところである。国とJR西日本では、鉄道・運輸機構と連携し、耐寒・耐雪等に配慮した車両の技術開発を進めており、平成28年度から試験走行を開始する予定である。今後は課題もあることから、国・県の動向を注視する中で、情報収集に努めていく。

その他質問項目 ●子ども一貫教育等の推進について